



iPhone XS Maxバックガラスの交換

このガイドは修理のプロ向けです。バックガラスの解体は、バックガラスを修復する第一の手順です。...

作成者: Phryne



はじめに

このガイドは修理のプロ向けです。

バックガラスの解体は、バックガラスを修復する第一の手順です。iPhoneXS Maxを例にして、レーザーマシンを使用してデバイスを分解せずに、壊れたガラスを効率的に修復する方法です。

⚙️ 部品:

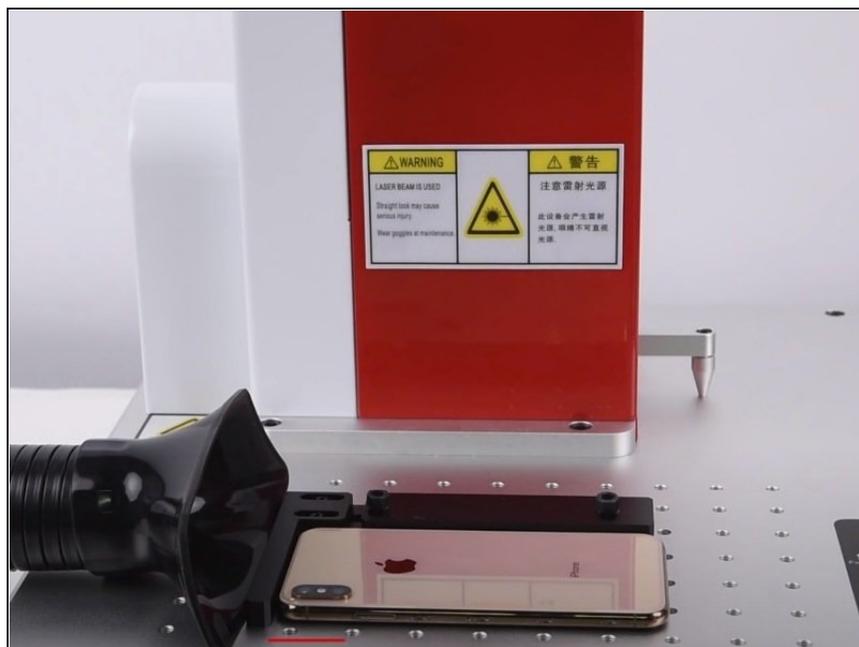
[iPhone XS Max Aftermarket Blank Rear Glass Panel with Lens Cover \(1\)](#)

手順 1 — デバイスを解体せずにバックガラスを外します。



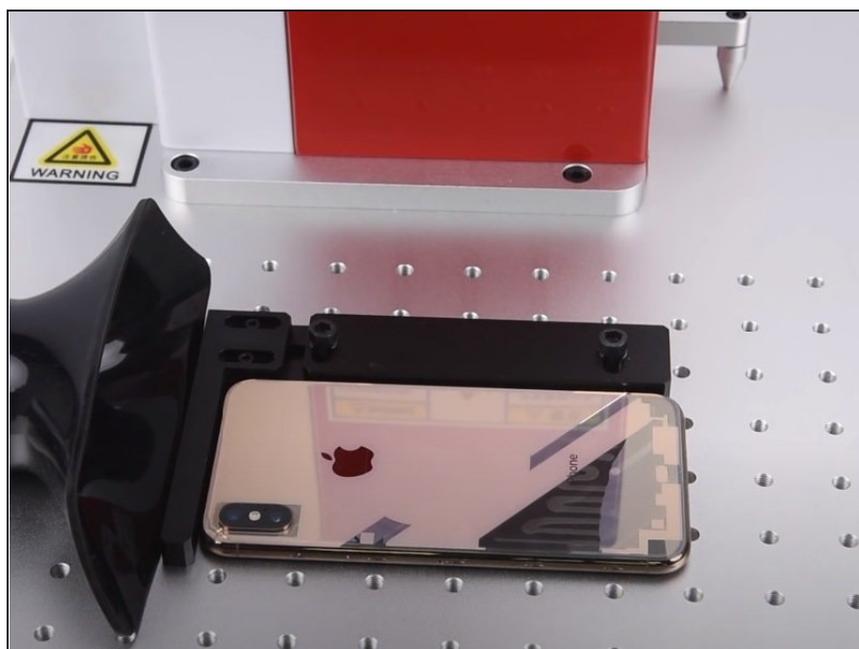
- ガラスが破損したiPhoneXSMaxがあります。最初に機能テストを実行します。ワイヤレス充電をテストします。何も問題はありません。

手順 2



- 次に、レーザーマシンで背面ガラスをスキャンします。
- デバイスの電源を切り、フォーカスポジショニングプローブの下に、上下逆に配置します。パネルの”オートフォーカス”ボタンを押します。
- 焦点距離インジケータをオンにした状態で、デバイス进行操作パネル上に逆さまに配置します。

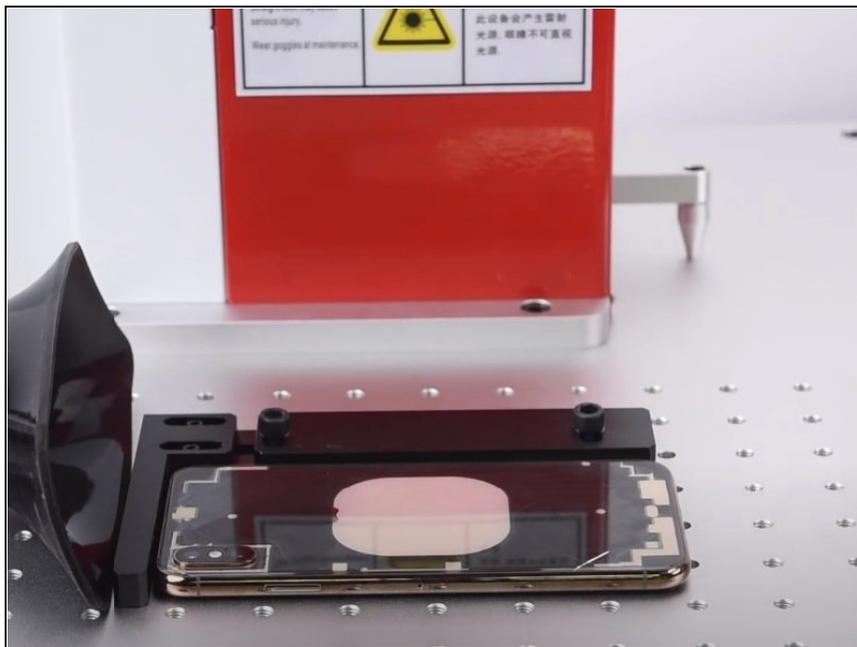
手順 3



- マッチングプログラムを実行します。対応するモデルと図面を選択してください。すべてのパラメータを設定します。
- ”レッドライト”をクリックして、レーザー照準機能をオンにします。それから”マーク”をクリックして、背面ガラスをレーザー光でスキャンします。

⚠ 注：レーザー光によるスキャン中、スモッグが発生します。そのため、空気清浄機のスイッチを入れてください。

手順 4



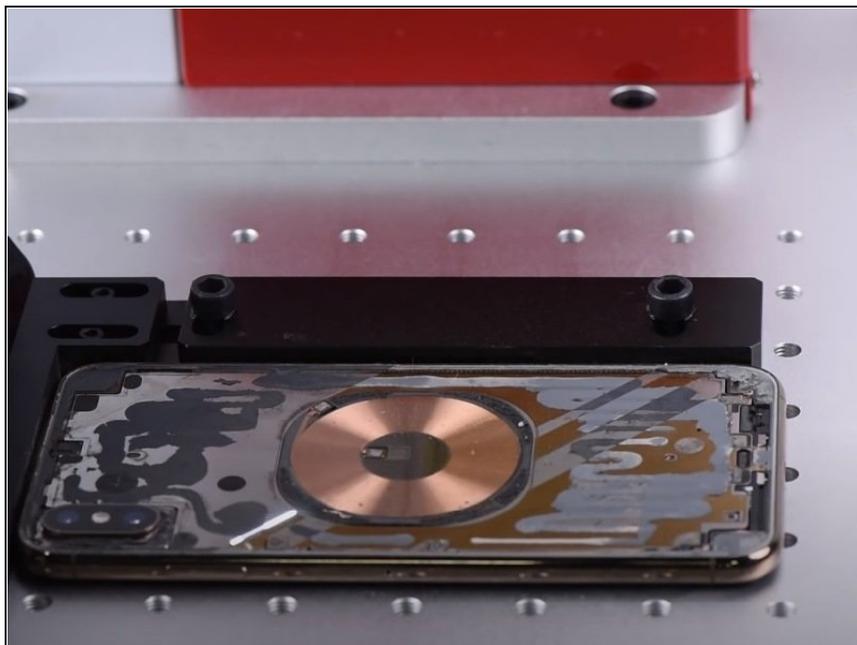
- 作業が終了すると、背面ガラスが透明になります。
- もう一度、デバイスの電源を入れて機能テストを実行します。すべて順調であれば、イヤレス充電もうまくいくはずです。

手順 5



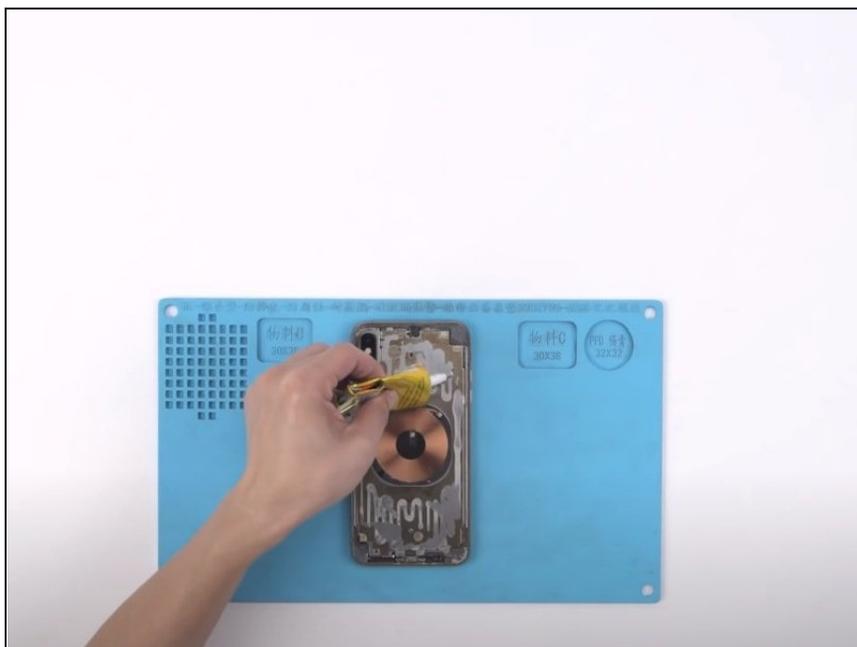
- 次に、ミッドフレームから背面ガラスを外します。スキャンしたバックガラスは簡単に分離できます。
- 金属製のへらを背面ガラスと中央フレームの間隙間に挿入します。前後にスライドさせて、背面ガラスを中央フレームから分離します。

手順 6



- 背面ガラスが完全に分離されたら、レーザー光でスキャンして、中央フレームに残っている接着剤を取り除きます

手順 7



- 完了したら、ミッドフレームを綺麗にクリーニングします。
- ミッドフレームにB7000接着剤を塗布します。新しい大きな穴のバックガラスを所定の位置に置き、接着します
- 完了したら、デバイス4つの側面を固定して、接着剤が乾くまで数分待ちます。

-
- [iPhone11シリーズ、非純正ディスプレイ警告の非表示化](#)
 - [100% Fix Non-Genuine Battery Warning / Important Battery Message On iPhone XS And Above](#)
 - [iPhone XS Max Single SIM Card to Physical Dual SIM Card](#)
 - [How to Fix iPhone X Keeps Restarting](#)
 - [iPhone XS Max Camera Portrait Mode/Depth Effect Not Working Repair](#)
 - [How to Fix iPhone X Touchscreen Unresponsive](#)
 - [iPhone XS Won't Turn On Quick Fix](#)
 - [iPhone XS Broken Screen Glass-Only Repair](#)
 - [iPhone X Water Damage Repair](#)
 - [iPhone 11 Pro Max Front Glass&Touch Panel Replacement Solve 80% Touch Issues](#)
 - [How To Fix iPhone 8 Stuck on Apple Logo](#)